



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月8日

上場会社名 藤倉化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 土谷 豊弘

TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日 2024年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	39,921	3.1	979	165.3	1,328	143.9	718	265.6
2023年3月期第3四半期	38,710	5.4	369	73.4	544	67.4	196	81.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,079百万円 (0.3%) 2023年3月期第3四半期 3,090百万円 (36.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	23.29	
2023年3月期第3四半期	6.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	57,729	41,527	67.3
2023年3月期	54,908	39,598	66.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 38,877百万円 2023年3月期 36,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		8.00		8.00	16.00
2024年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	8.2	1,300	270.4	1,500	180.9	1,100		35.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	30,850,000 株	2023年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	20,836 株	2023年3月期	1,887,714 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	30,829,164 株	2023年3月期3Q	31,441,764 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、緩やかな回復基調であるものの、原材料価格、エネルギー価格の高騰に伴う物価上昇は継続しており、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われま。海外経済におきましては、長期化するウクライナ情勢に加え、中東情勢の緊迫化や、世界的な金融引締めに伴う影響、中国経済の先行き懸念などもあり、今後も先行き不透明な状況で推移するものと思われま。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は399億21百万円（前年同期比3.1%増）となり、営業利益は9億79百万円（同165.3%増）、経常利益は13億28百万円（同143.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億18百万円（同265.6%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティングセグメントにおきましては、主力の自動車向け塗料の販売につきましては、国内では自動車生産台数の回復などもあり、堅調に推移いたしました。海外では、北米、アセアン諸国の販売が堅調に推移した一方、中国では電気自動車の急速な普及により日系メーカーの販売が苦戦する中、新規採用獲得の活動を行ったものの低調に推移いたしました。自動車以外の分野では化粧品容器、ホビー用塗料の販売は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は222億52百万円（同10.4%増）となり、営業利益は9億6百万円（同672.8%増）となりました。

② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料セグメントにおきましては、主要顧客の受注減少が続いており、新築用塗料、リフォーム用塗料ともに販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は86億7百万円（同6.1%減）となり、営業利益は1億64百万円（同58.8%減）となりました。

③ 電子材料

導電性樹脂素材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料セグメントにおきましては、自動車の安全装置用の電子部品やセンサー基板の販売が堅調に推移した一方、PC、スマホ向け製品の販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は24億63百万円（同3.7%減）となり、営業損失は1億10百万円（前年同四半期は営業損失98百万円）となりました。

④ 化成品

トナー関連材料、粘・接着剤ベース（『アクリベース』）やメディカル材料を取扱う化成品セグメントにおきましては、トナー関連材料の販売については、海外での販売に回復が見られましたが低調に推移しました。粘着剤関連の販売については、壁紙用粘着剤を中心に好調に推移いたしました。メディカル材料分野では主力の糖尿病診断薬の販売が海外を中心に堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は31億76百万円（同0.8%増）となり、営業利益は7百万円（同73.9%減）となりました。

⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱う、樹脂製品の仕入・販売を行う合成樹脂セグメントにおきましては、液晶テレビ用のレンズキャップや樹脂原料の販売が低調に推移した一方で、リチウムイオン電池向け製品の販売が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は34億23百万円（同6.9%減）となり、営業利益は12百万円（前年同四半期は営業損失75百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ28億22百万円（前連結会計年度末比5.1%）増加し、577億29百万円となりました。

① 流動資産

受取手形や売掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ18億93百万円（同6.0%）増加し、333億19百万円となりました。

② 固定資産

有形固定資産や無形固定資産の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ9億29百万円（同4.0%）増加し、244億10百万円となりました。

③ 流動負債

支払手形及び買掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ8億59百万円（同7.2%）増加し、127億74百万円となりました。

④ 固定負債

退職給付に係る負債の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ34百万円（同1.0%）増加し、34億29百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ19億28百万円（同4.9%）増加し、415億27百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の66.8%から67.3%へと0.5ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より71円91銭増加し、1,261円4銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の連結業績予想は、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,212,104	12,076,755
受取手形	944,375	1,380,399
売掛金	8,960,375	10,329,710
商品及び製品	4,737,535	4,900,710
仕掛品	94,007	178,253
原材料及び貯蔵品	3,606,475	3,461,643
その他	1,038,075	1,164,621
貸倒引当金	△166,924	△173,019
流動資産合計	31,426,022	33,319,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,783,855	14,604,720
減価償却累計額	△7,981,122	△8,471,743
建物及び構築物 (純額)	5,802,733	6,132,977
機械装置及び運搬具	16,273,403	17,405,436
減価償却累計額	△13,566,547	△14,539,949
機械装置及び運搬具 (純額)	2,706,856	2,865,487
工具、器具及び備品	5,398,735	5,646,861
減価償却累計額	△4,684,511	△4,950,905
工具、器具及び備品 (純額)	714,224	695,956
土地	4,624,739	4,727,458
リース資産	1,129,669	1,186,200
減価償却累計額	△439,556	△467,258
リース資産 (純額)	690,113	718,942
建設仮勘定	751,258	736,362
有形固定資産合計	15,289,923	15,877,182
無形固定資産		
ソフトウェア	264,404	472,963
その他	931,074	1,016,634
無形固定資産合計	1,195,478	1,489,597
投資その他の資産		
投資有価証券	3,566,679	3,782,048
長期貸付金	184,707	132,960
繰延税金資産	460,316	292,748
その他	2,922,865	2,974,064
貸倒引当金	△138,323	△138,323
投資その他の資産合計	6,996,244	7,043,497
固定資産合計	23,481,645	24,410,276
資産合計	54,907,667	57,729,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,527,803	6,607,832
短期借入金	3,067,154	3,076,749
リース債務	165,991	206,318
未払法人税等	91,122	82,793
未払費用	1,168,364	1,392,587
賞与引当金	612,076	362,760
その他	1,281,919	1,044,665
流動負債合計	11,914,429	12,773,704
固定負債		
リース債務	398,364	373,852
繰延税金負債	66,025	75,057
退職給付に係る負債	2,453,323	2,605,013
長期未払金	108,938	9,102
その他	368,303	366,015
固定負債合計	3,394,953	3,429,039
負債合計	15,309,382	16,202,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,047,512
利益剰余金	23,764,100	23,031,879
自己株式	△968,361	△10,688
株主資本合計	33,188,059	33,420,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	833,452	1,030,715
為替換算調整勘定	2,713,802	4,575,248
退職給付に係る調整累計額	△75,308	△149,897
その他の包括利益累計額合計	3,471,946	5,456,066
非支配株主持分	2,938,280	2,649,715
純資産合計	39,598,285	41,526,605
負債純資産合計	54,907,667	57,729,348

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	38,709,858	39,920,795
売上原価	27,944,930	28,265,023
売上総利益	10,764,928	11,655,772
販売費及び一般管理費	10,396,068	10,677,268
営業利益	368,860	978,504
営業外収益		
受取利息	48,861	79,739
受取配当金	71,462	90,083
固定資産賃貸料	49,851	50,035
持分法による投資利益	40,191	37,602
投資有価証券売却益	7,379	214,492
その他	91,981	72,992
営業外収益合計	309,725	544,943
営業外費用		
支払利息	48,594	97,268
為替差損	44,415	79,452
固定資産除却損	18,889	5,360
その他	22,362	13,584
営業外費用合計	134,260	195,664
経常利益	544,325	1,327,783
税金等調整前四半期純利益	544,325	1,327,783
法人税、住民税及び事業税	285,553	287,439
法人税等調整額	△41,860	90,171
法人税等合計	243,693	377,610
四半期純利益	300,632	950,173
非支配株主に帰属する四半期純利益	104,195	232,030
親会社株主に帰属する四半期純利益	196,437	718,143

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	300,632	950,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169,909	199,835
為替換算調整勘定	2,744,132	2,011,134
退職給付に係る調整額	△39,773	△74,589
持分法適用会社に対する持分相当額	△85,173	△7,200
その他の包括利益合計	2,789,095	2,129,180
四半期包括利益	3,089,727	3,079,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,768,684	2,702,263
非支配株主に係る四半期包括利益	321,043	377,090

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月10日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月24日付で、自己株式1,866,878株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が575千円、利益剰余金が957,097千円、自己株式が957,673千円減少し、当第3四半期連結累計期間末において資本剰余金が5,047,512千円、利益剰余金が23,031,879千円、自己株式が10,688千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	20,159,592	9,164,674	2,558,002	3,149,907	3,677,683	38,709,858
外部顧客への売上高	20,159,592	9,164,674	2,558,002	3,149,907	3,677,683	38,709,858
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	133	69,294	69,427
計	20,159,592	9,164,674	2,558,002	3,150,040	3,746,977	38,779,285
セグメント利益又は損失(△)	117,206	396,630	△97,775	28,350	△75,279	369,132

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	369,132
セグメント間取引消去	△272
四半期連結損益計算書の営業利益	368,860

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	22,252,203	8,607,009	2,462,938	3,176,131	3,422,514	39,920,795
外部顧客への売上高	22,252,203	8,607,009	2,462,938	3,176,131	3,422,514	39,920,795
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	92	59,515	59,607
計	22,252,203	8,607,009	2,462,938	3,176,223	3,482,029	39,980,402
セグメント利益又は損失(△)	905,723	163,584	△110,319	7,396	12,384	978,768

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	978,768
セグメント間取引消去	△264
四半期連結損益計算書の営業利益	978,504

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の固定費の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。